

## 1 全国学力・学習状況調査実施状況

### (1) 調査内容

#### ① 調査科目

小学校（対象学年：6年生） 国語A、国語B、算数A、算数B

中学校（対象学年：3年生） 国語A、国語B、数学A、数学B

#### ② 学習状況調査

学校質問紙調査

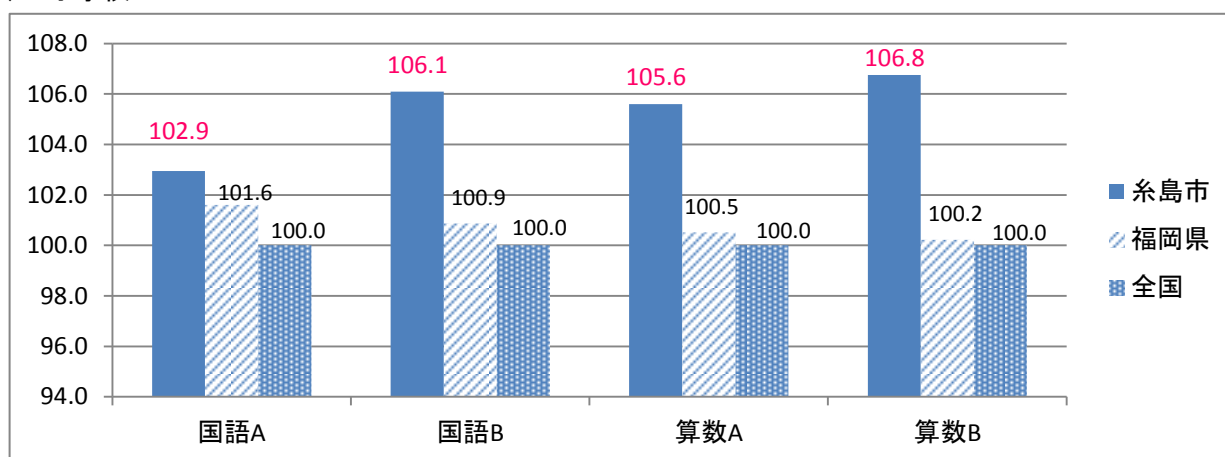
### (2) 参加状況（代表値：国語A）

小学校 全国：1,055,335人 福岡県：44,463人 糸島市：917人

中学校 全国：1,053,140人 福岡県：43,946人 糸島市：926人

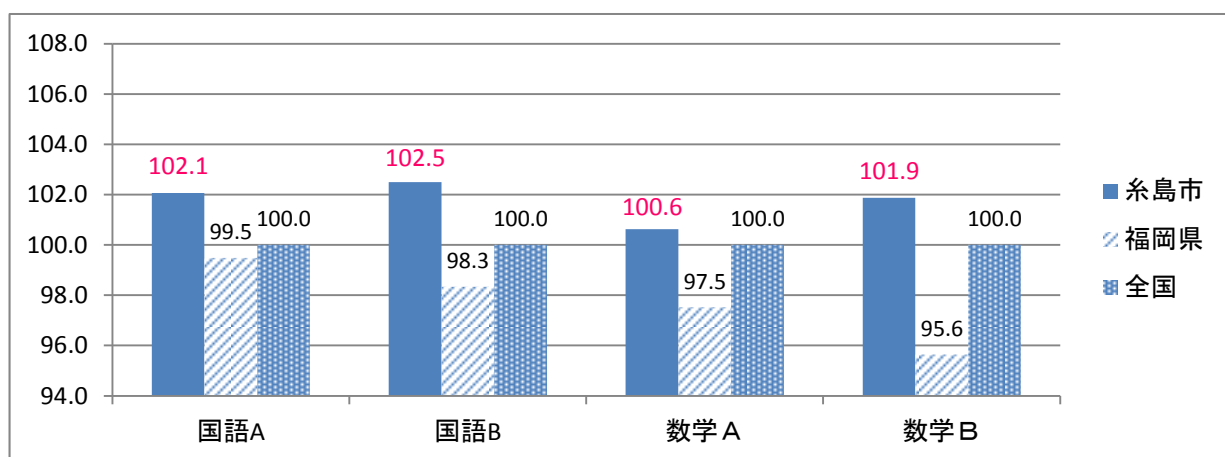
## 2 平均正答率（全国平均を100.0とした標準化得点に換算）

### (1) 小学校



□ 本年度は全ての科目で全国平均・福岡県平均を上回った。

### (2) 中学校



□ 本年度は全ての科目で全国平均・福岡県平均を上回った。

### 3 児童生徒質問紙から

#### (1) ゲームや携帯・スマホの時間について

- 小中学校ともに、全国平均と比べ、「1日の使用時間が2時間以上」と回答した児童生徒の割合は少なかった。
- 小学校で6.3%、中学校で17.0%が、1日3時間以上、携帯・スマホ等を使用している。

#### (2) 家庭学習について

- 小中学校ともに、全国平均と比べ、「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した児童生徒の割合は少なかった。
- 小中学校ともに、全国平均と比べ、「家で、学校の授業の予習をしている」と回答した児童生徒の割合は少なかった。
- 小中学校ともに、「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した児童生徒の点数が、それ以外の回答をした児童生徒と比べ、最も高かった。

#### (3) 自尊感情・規範意識について

- 小中学校ともに、全国平均と比べ、「自分にはよいところがある」と回答した児童生徒の割合は少なかった。
- 小中学校ともに、全国平均と比べ、「学校のきまり・規則を守っている」と回答した児童生徒の割合は多かった。
- 小中学校ともに、「学校のきまり・規則を守っている」と回答した児童生徒の点数が、それ以外の回答をした児童生徒と比べ、最も高かった。

### 4 結果から見えた糸島市の課題

- 複数の知識を組み合わせて解く問題や、複数のテキスト（文章、図、グラフ、写真資料等）から必要な情報を取捨選択し、目的や状況に応じて適切に表現する問題について、依然課題が見られる。
- 児童生徒の自尊感情に課題が見られる。
- 中学校においては、家庭学習の時間確保や学習習慣の定着に成果が見られる。一方で、小学校の家庭学習の時間確保に課題が見られる。
- 小中学校ともに、家庭学習を主体的・計画的に進めることや、家庭学習の内容に課題が見られる。

### 5 学力向上における今後の取組について

糸島市学力向上プラン「課題解決のための5つの方略」に基づいて取組を行う。

#### (1) 教育施策による基盤整備

- ① 外部資源・地域の教育力の活用
  - ・土曜や夏期休業中の補充授業の確実な実施
  - ・学習習慣定着事業による放課後学習の確実な実施

## (2) 教員の実践的指導力の向上

- ① 『糸島力』を育む「学びの Design」による校内研究の推進
  - ・「各教科等の見方・考え方や汎用的な知識・技能の活用を図る問題」の、授業及び定期考査等への活用
  - ・ICTや図書室、博物館等を利用した情報収集スキルや、目的や状況に応じた情報の精査を行わせる学習活動の設定
- ② 言語活動の一層の充実を図る校内研修の実施
  - ・各教科等（全教科）で多様なテキストを取り扱う言語活動の実施・対話・交流活動における指導力向上のための校内研修の実施
  - ・自分の主張や意見・考えを「書く」「話す」など、アウトプットを行う活動の段階的な指導の実施と、その実現のための校内研修の実施
- ③ 課題校への調査と指導主事の巡回指導による取組の把握

## (3) 学ぶ意欲の向上と自尊感情の向上

- ① 自主的な家庭学習の推進
  - ・「予習や自分で計画を立てて家庭学習に取り組む」ことができるようになるための指導の充実
- ② 図書館を利用する習慣の育成
  - ・リレー読書や読み聞かせなど、各学校の創意工夫による読書活動の推進

## (4) 学校・家庭・地域の連携強化

- ① 小中連携校区事業の充実
  - ・小中の教育課程や教育目標の共有を図る研修の実施
- ② 家庭学習リーフレットの配付と家庭での学習内容や方法の強化
- ③ コミュニティ・スクールやPTA活動と連携した補充学習の推進

## (5) 学校における改善の徹底

- ① 教務主任会に対する学力分析ツール活用研修の実施と結果の集約
- ② 課題及び要因についての分析と「学力向上に向けた取組」の作成・改善
- ③ 効果的な取組の確実な実施
  - ・全教科・領域における言語活動の強化を図る授業改善や指導の徹底
  - ・H19～H29 までの過去問題を活用した授業の実施
- ④ 「学力向上に向けた取組」の集約
- ⑤ 「学力向上に向けた取組」の進捗状況調査
- ⑥ 「学力向上に向けた取組」の評価・改善
  - 次年度の学力向上プランへの反映